

HSK

あすなろ

昭和48年1月13日第三種郵便物認可
HSK 通巻 531号 あすなろ159号

発刊:平成28年6月10日 毎月10日発行
編集:〒064-8506

札幌市中央区南4条西10丁目
北海道難病センター内 あすなろ会
TEL011(512)3233 FAX011(512)4807

発行:北海道障害者団体定期刊行物協会
細川 久美子

定価:100円

◆◆◆ 個人参加難病患者の会 ◆◆◆ 会報159号

目次

- (1) 挨拶・・・・・・・・・・ 1 P
- (2) 2016年度定期総会・・・・ 3
- (3) 総会出欠のメッセージ・・・・ 15
- (4) 全道集会・・・・・・・・・・ 16
- (5) 少し休んで・・・・・・・・・・ 17
- (6) 障害者総合支援法改定・・・・ 18
- (7) 着物を着て・・・・・・・・・・ 19
- (8) お礼・お知らせ・お願い・・・・ 20



会員さんのお庭に春咲いたサフランの花

平成 28 年 熊本地震で被災された方々と
関係者の皆様へお見舞い申し上げます。

日本列島は火山列島でもあり…
いつ？どこで？どんな被害が起こるか。

ですから
皆で出来る限りの
応援、支援を
しましょう。



皆がわずかづつでも援けあえば、大きな力になります。

「あすなろ会」会員の方々へ

2016年度第一回の会報で、皆さんへお知らせと挨拶があります。
今年度は 会長不在 となります。

昨年 2015 年度に様々な課題と取組んで意見交換をいたしました。その結果、どうしても今年度の会長選出にいたりませんでした。

北海道難病連から支援するとの申し出を受け、新たに運営に加わる方を迎えて運営委員で役割を分担しあいながら、会報発行をはじめ会の運営を行ってまいります。これからも会報発行をはじめ、会の運営を滞りなく進めるよう努力いたします。

皆さんもどうかご意見を出してくださるよう、お願いいたします。

◎ 運営委員の自己紹介

柳 弘子（事務局長）（キアリ奇形 本人）また、運営に深く関わってしまいました。
歳を重ねて忘れっぽく、毎日捜し物をしています。
皆さんに援けてもらえればと思って、敢えてこの役を受けました。

森 浩幸（運営委員）（神経線維腫症Ⅰ型 本人）フルタイムの仕事しながら、会長・事務局長を続けるのは無理がありました。昨年秋には、症状悪化の懸念も出てしまいましたので、やはり仕事に集中したくて降りました。これからは運営委員の一人として、出来る範囲でやっていきます。

河原 貴子（運営委員）（側わん症 家族）今年会計 2 年目の河原です。娘がキアリ奇形が原因の側わん症です。自分の好きな店での仕事を続けたくて頑張りすぎて身体が動かなくなり手術をしました。身体も仕事も元に戻ることは出来ませんでした。自分で思うように生活は出来るので問題ない！と本人はマイペースの毎日です。

皆様からの運営するお金を預かるのはとても重い事なのですが、間違いのないよう、皆様が参加したいと思える企画、運営を目指したいと思っています。

山田 祐子（運営委員）（下垂体機能障害 家族）私の家は見晴、空気は良いのですが、昼間はバスが 1 時間に 1 本、買物はバスで山の下まで降りて行かなければなりません。

チョット不便な所に住んでおります。

子供が脳腫瘍が原因で下垂体機能障害になり、足も不自由なので、子供に代って何かお役に立つことが出来ればと思い引き受けました。

我妻 美智子（運営委員）（シェーグレン症候群 本人）活動資金部会（チャリティバザー）を担当します。私の病名はあまり聞かないかと思いますが、涙の量が「0」で涙が一滴もなく一日中目薬を離すことが出来ません（私は特に悪い様です）。眼が乾くので、冷・暖房と夏が苦手です。このような私ですが少しでもお手伝い出来ればと思っています。

渡辺 義弘（運営委員）（サルコイドーシス 本人）25歳の時にサルコイドーシスという病気になり、あすなろ会の存在を知り会員となりました。最初は難病という言葉も聞いたことがない状況で医師の説明で原因不明の大変な病気を抱えたことを知りました。（経緯省略）

長い年月を経て難病法制定や認定される病気の医療費助成対象が306疾病となる前進もありますが、重症・軽症により認定の不平等が生じる課題も残されています。患者にとってのより良い治療環境を整える取組をしてゆきたいと思います。

小西 淳子（運営委員）（CIDP 家族）あすなろ会の会員歴は短いですが、以前は難病連の理事会に出ていたことがありますので、患者会運営まるっきりの初めてではないのですが、初めてのような感じです。

難病連札幌支部委員もすることになりました。患者は娘で私は家族です。最近のマイブームは着物です。頸椎が悪くて肩こりがひどいのと冷やせないのが、その対策に着るようになりました。楽しいことを企てていますので、実現しましたら報告しますね。もう一つ、イケメンに喜んでいて自分に驚いています。

仲野 潤（運営委員）（下垂体機能低下症）初めまして。この度、運営委員をさせていただくことになりました。私は中学一年生の時に脳腫瘍になり、手術、放射線治療、その後は普通に生活していましたが、4年前に下垂体機能低下症と診断され、注射と飲み薬で元気になりました。周りにもこの病気を知る人はいないのであすなろ会に入会しました。

また、昨年、薬の副作用で脳梗塞を患い、今は右側、手、足に力が入らなくなり思うように仕事が出来なくなって歯科技工士を辞めました。

これからは、今、自分に出来る仕事を見つけて行きたいと思っています。精一杯頑張ります。

吹田 寿美子（運営委員）（側わん症 家族）今回、運営委員という役となりました。お役に立てる様に頑張ります。何も分からないので、これから少しずつ勉強していきたいです。

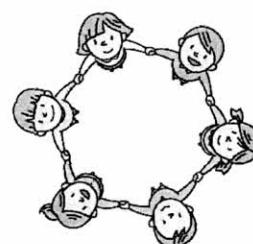
そして、上記全員から「宜しく願いいたします」と申し上げます。

こんなに委員がいるのには？ですが、会長不在だからこそのことです。一人や二人で頑張っても無理なのです。

委員全員の病気、患者本人か家族か（家族であって自分も持病がある）を知っていたら皆さんのご協力のもとに会の運営を行います。

「あすなろ会」は多疾病の会、これだけの委員達で分け合い、援けあっていきます。

では、改めて「どうか宜しく」の挨拶とさせていただきます。



個人参加難病患者の会「あすなろ会」 2016年度 定期総会次第

開会の辞 以下司会進行 柳 弘子

☆ 黙 禱 森 浩幸

☆ 会長挨拶 森 浩幸

☆ 来賓ご挨拶 一般財団法人 北海道難病連 代表理事 高田秦一 様 (メッセージ)

個人参加難病患者の会「あすなろ会」総会の開催にあたり、連帯のご挨拶を申し上げます。

はじめに、貴会のこれまでの運動の積み重ねに、あらためて敬意を表します。皆様の活動に対する理解と支援の輪の広がり、これまでの活動の積み重ねによるところが大きいと考えております。

会報誌「あすなろ 158号」(平成28年2月10日号)に「あすなろ会とは?あすなろ会の役割とは?」という記事がございました。貴会の存在の意義を改めて感じ、北海道難病連とともに歩んでこられたこの四十余年の重みを感じ取ることができました。

様々な疾患の方が集う貴会ならではの「強み」は北海道難病連の活動の糧となっております。難病法施行から1年が経過した今、ぜひ私たちとの連帯を一層強め、直面する問題や要望が政策につながるようともに活動を続けていきましょう。

誰しものが安心して暮らせる社会の実現につながることを切に願い、結びとさせていただきます。

☆ 議長選出 山田 祐子

総会議事

☆ 報告事項 2015年度 活動報告

決算報告

監査報告

☆ 議決事項 2016年度 活動計画 (案)

収支予算 (案)

役員一部改選 (案)

☆ その他

閉会の辞 議事終了後、若干の休憩とします

☆ その後の交流 『難病とは?』患者会の原点に返って

1、北海道難病連相談室室長 鈴木洋史 さんを囲んで

2、協力会員の方の体験から

☆ギタリスト 廣 田 幸 政 氏を迎えて

ギターの音色に癒しと元気をもらって楽しみましょう。

終 了

2015（平成 27）年度活動報告

あすなろ会独自の活動

- 定期総会 5月9日（土） 16名
- 運営委員会 5月30日 5名、 8月29日 8名、
11月1日 8名、1月24日 8名
- 運営委員打ち合わせ会
上記とは別に運営についての意見交換のため
4月26日（9名）、6月20日（6名）、7月18日（7名）、
9月27日（8名）、11月28日（5名）、2月27日（6名）、
※3月24日（4名）
(※北海道難病連事務局と今後のあすなろ会運営について話し合い)
- 会報「あすなろ」発行 毎回10日年4回発行
155号（6月）、156号（9月）、
157号（11月）、158号（2月）
- 定期総会終了後の講演会 「災害時のリハビリの大切さ」憲 克彦 先生
- 全道集会全体会終了後の交流会
8月1日 丸井デパートレストラン 14名
- 医療ソーシャルワーカーさんを迎えての交流会
10月4日
医療ソーシャルワーカー 岩内敏晃氏 10名

途中ですが…総会参加の皆さんで写真を撮りました。（早く帰られた方もおられます）



北海道難病連の会議・行事の参加

○ 2015 年度総会

一般財団法人 北海道難病連 第2回全道地域団体連絡会議 6月27日

〃 第2回評議員会 6月28日

以上 森評議員出席

一般財団法人 北海道難病連 事業委員会 年5回開催

渡辺事業委員出席 (欠席の時は書面で確認)

○ 第42回難病患者・障害者と家族の全道集会

全道集会 in 札幌 8月1日 全体会 15名

8月2日 分科会 10名

(分科会は6団体合同で清水宏保氏の「挑戦する心」というタイトルの講演会)

- 大震災に学ぶ集い 9月19日 2名
- JPA国会請願街頭署名 9月26日 3名
- チャリティバザー 10月24日 6名
- 札幌地区役員研修会 11月21日 3名
- チャリティークリスマス 12月13日 8名
- 札幌市難病医療相談会 1月31日 5名
テーマ 先天性代謝異常症について
- 実務担当者会議 3月5日 2名

またも途中でですが…総会後のギター演奏をされた 廣田幸政 さんです。



演奏曲目

- さくら変奏曲
- 禁じられた遊び
- アルハンブラの思い出
- アラビア風奇想曲
- 川の流れのように
- 愛の賛歌
- アンコール タンゴ

良かった！また聴きたいとの感想がとても多くて…有難うございました。

2015年度 収支決算書

自：2015年4月 1日

至：2016年3月31日

疾病団体名：

あすなる会

(北海道難病連 加盟疾病団体用)

収入の部

(単位：円)

科 目	2015年度予算	2015年度決算	備 考
会費収入	180,000	186,000	
前受会費収入			
賛助会費収入	18,000	16,000	
上部団体助成金収入			
疾病団体助成金収入	219,000	219,000	道補助金
医療講演会助成金収入			
その他の助成金収入			
寄付金収入	20,000	12,967	
協力会還元金収入	30,000	33,748	道難病連協力会
募金箱還元金収入	30,000	3,746	道難病連募金箱
署名募金還元金収入	3,000	1,900	JPA国会請願署名募金
参加費収入		38,000	
販売事業収入		3,000	
その他の事業収入	5,000	0	
受取利息収入		82	
雑収入	10,000	1,410	
積立金取崩収入			
前期繰越金	121,722	121,722	
収入合計	636,722	637,575	

支出の部

科 目	2015年度予算	2015年度決算	備 考
会議費	100,000	93,028	
役員会費	100,000	93,028	
中央会議費			
難病連会議			
事業費	340,000	318,530	
総会・大会費	50,000	43,465	
難病連全道集会	90,000	75,315	
医療講演会・相談会	60,000	6,490	
会報発行費	80,000	83,635	
パンフレット発行費			
研修会	5,000	1,220	
レク・交流会費	30,000	81,353	
実態調査費			
地区育成費			
相談活動費			
活動費	25,000	27,052	
負担金	115,244	109,500	
全国会負担金			
難病連加盟分担金	109,500	109,500	
HSK負担金	3,744		
その他	2,000		
維持運営費	81,478	23,945	
事務局費	30,000		
消耗品費	10,000	8,202	
通信費	15,000	8,000	
交通費	10,000	5,680	
資料費	10,000	0	
雑費	6,478	2,063	
積立金支出			
予備費			
支出合計	636,722	545,003	
次期繰越金	0	92,572	

2015年度 積立金明細

疾病団体名

あすなろ会

項 目	金 額 (円)
前年度積立金額	391,702
今年度積立額 (+)	86
今年度積立金取崩額 (-)	
今年度積立金残高	391,788

積立金内訳 (年度末の金額)

積立金の名称	金額 (円)	保管状況
全道集会積立金	160,940	金融機関名 北海道銀行 定期預金
橋本病積立金	80,624	金融機関名 北海道銀行 定期預金
40周年記念事業積立金	150,224	金融機関名 北海道銀行 定期預金
		金融機関名
合 計	391,788	

監査報告書

疾病団体名

あすなる会

代表者名

森 浩幸 様

2015年度の収支決算について、監査の結果
適正であることを報告します。

2016年 4月 9 日

監事

氏名 渡辺 義弘 

氏名

印

2016（平成28）年度活動計画

あすなろ会独自の活動

- 今期定期総会 5月21日（土）午後1時～4時
 会場 北海道難病センター 3階 中会議室
- 運 営 委 員 会 4回
- 運 営 委 員 打 ち 合 わ せ 必要に応じ随時行う
- 会 報 発 行 毎回10日年4回発行
 159号（6月）、160号（9月）、
 161号（11月）、162号（2月）
- 交 流 会 第43回全道集会（釧路大会）分科会
 地域に分会のないあすなろ会としては、専門医の少ない道東地方
 の会員・家族の交流。医療ソーシャルワーカーさんと保健師さん
 の参加のもとに交流会を行う予定。
- 医 療 相 談 会（交流会） 甲状腺機能疾患
 会員数が多いので、機能低下症、機能亢進症ともに専門医に打診
 し、実現を目指す。
- 札 幌 市 委 託 事 業 サルコイドーシス
 当会の会員以外でも多い疾病であり、難病連相談室を通して期日
 打ち合わせ中で9月以降の予定。
- そ の 他 会員同士の交流を図り、レクリエーション等も会員の要望に
 沿って実現を図る。

頑張って全部実現しましょう



北海道難病連の会議・行事の参加

- 総 会 評議員会・交流会 6月18日
- 加盟団体連絡会議・理事会 6月19日
- 事業委員会 5回予定
- 活動資金部会 (チャリティバザー)
(日時は不明であるが恒例として10月に一日開催)
- 合同レク部会 (チャリティークリスマス)
(日時は不明であるが、例年、札幌支部と旭川支部が12月に開催)

- 第43回難病患者・障害者と家族の全道集会 (釧路大会)
 - 全体集会 7月30日(土) 午後2時～5時
 - 歓迎レセプション " 午後6:30～8:30
 - 分科会 7月31日(日) 午前9:30～11:30
- JPA国会請願全国一斉街頭署名
9月24日(土)
- 札幌地区役員研修会 日時不明
新運営委員の方に積極的に参加要請
- 経理打ち合わせ会 3月上旬
- 実務担当者会議 3月4日予定

皆でやれば出来ます！

2016年度 収支予算書

自：2016年4月 1日

至：2017年3月31日

疾病団体名：

あすなる会

(北海道難病連 加盟疾病団体用)

収入の部

(単位：円)

科 目	2015年度決算	2016年度予算	備 考
会費収入	186,000	180,000	
前受会費収入			
賛助会費収入	16,000	16,000	
上部団体助成金収入			
疾病団体助成金収入	219,000	211,000	道補助金
医療講演会助成金収入		10,000	
その他の助成金収入			
寄付金収入	12,967		
協力会還元金収入	33,748	30,000	道難病連協力会
募金箱還元金収入	3,746	3,000	道難病連募金箱
署名募金還元金収入	1,900	3,000	JPA国会請願署名募金
参加費収入	38,000		
販売事業収入	3,000	5,000	
その他の事業収入	0		
受取利息収入	82		
雑収入	1,410		
積立金取崩収入		80,624	
前期繰越金	121,722	92,572	
収入合計	637,575	631,196	

支出の部

科 目	2015年度決算	2016年度予算	備 考
会議費	93,028	100,000	
役員会費	93,028	100,000	
中央会議費			
難病連会議			
事業費	318,530	395,000	
総会・大会費	43,465	50,000	
難病連全道集会	75,315	150,000	
医療講演会・相談会	6,490	50,000	
会報発行費	83,635	80,000	
パンフレット発行費			
研修会	1,220	5,000	
レク・交流会費	81,353	30,000	
実態調査費			
地区育成費			
相談活動費		5,000	
活動費	27,052	25,000	
負担金	109,500	108,500	
全国会負担金			
難病連加盟分担金	109,500	105,500	
HSK負担金		3,000	
維持運営費	23,945	27,696	
事務局費	8,202	5,000	
消耗品費			
通信費	8,000	10,000	
交通費	5,680	10,000	
資料費	2,063		
雑費		2,696	
積立金支出			
予備費			
支出合計	545,003	631,196	
次期繰越金	92,572	0	

2016（平成28）年度 役員改選

◎会 長 不在

◎事務局長 柳 弘子（新任） 北海道難病連 事業委員

◎運営委員 森 浩幸（留任） 北海道難病連 評議員

河原 貴子（留任） 会計

山田 祐子（留任） レク担当

我妻 美智子（留任） バザー担当

渡辺 義弘（留任） 会計監査

小西 淳子（新任） 札幌支部運営委員

仲野 潤（新任）

吹田 寿美子（新任）

退任 渡辺 貢一さん 運営委員、一般財団 法人北海道難病連 事業委員

菅原 幸子さん 運営委員

今まで有難うございました。



2016年度「あすなろ会」定期総会

出欠ハガキで寄せられたメッセージより

成田 愛子 さん（帯広市）春、朝夕はまだ冷え込みますが、皆様如何お過ごしですか。
私は1月18日～2月5日入院生活でした。私達、患者にとって入院は嫌ですね。残念ながら総会は欠席となります。申し訳ありません。
「あすなろ会」会員…病気と向かい合いながら一日一日を大切に、笑顔で頑張って明日に向かいましょうね。ご自愛ください。

M・Oさん（釧路市） 全道集会で皆様にお会いできるのを楽しみにしております。

H・Tさん（名寄市） 皆様 体調お変わりありませんか。私は今は無事に仕事と日常生活を過ごしております。
当日は仕事のため、出席出来ません。申し訳ございません。

M・Tさん（札幌市） 会報誌、楽しみにしています。いつも有難うございます。

M・Sさん（紋別市） 身体が段々と自信がなくなりました。

A・Sさん（札幌市） いつもお世話になりまして有難うございます。体調がすぐれないので欠席させていただきます。

K・Sさん（道外） 出席は今回も出来ませんが、宜しくお願いいたします。

大家 恒子さん（安平町） 難病を抱えながら東京で一人頑張っている息子の案内で、娘と二人で千鳥ヶ淵の夜桜を楽しんできました。
妹の肩を借りながら一生懸命に案内してくれた夜桜の美しさは忘れられない思い出になりました。
役員の皆様、いつも有難うございます。

T・Fさん（釧路市） 現在、「さわやか釧路」で仕事をしています。今回も参加出来ませんが、皆様、体調にはお気をつけください。

早川 君子さん（厚岸町） しばらく入、退院の繰り返しでご無沙汰しておりました。少し落ち着いたので、久しぶりに出席して皆さんに会いたいです。

第43回難病患者・障害者と家族の

全道集会（釧路大会）のお知らせ

「釧路湿原の風にのせて 熱き想いを！」

既に北海道難病連機関誌「なんれん臨時号」でご存知のことと思います。

今年は久しぶりに道東の地釧路で開催されます。締め切りは6月10日までとなっておりますが、「体調安定したようで行ける！」「やはり行ってみたい！」という方はどうぞ011-512-3233にお問合せしてください。

7月30日 全体集会 午後2時～5時

歓迎レセプション 午後6:30～8:30

7月31日 分科会 午前9:30～11:30

「悩み事は皆で分け合い、話し合って！」あすなる会では分科会で交流会をいたします。昨年10月に医療ソーシャルワーカーさんを迎えて、闘病についてだけではなく、家族のこと、生活全般についてお話をしました。どこの支部にも分会がない当会ではどうしても札幌に偏ってしまいます。

今回は地域の問題（専門医が少ない）も含めて色々とお話をしましょう。医療ソーシャルワーカーさんと保健師さんに参加を依頼しております。

また、下記の通り、会の基準に基づき参加者に助成いたします。当日は印鑑をお持ちください。



支部助成優先

交通費 釧路までの往復交通費の
半額（上限1万円）

宿泊費 上限1万円

対象 会員

ここまで読んで疲れませんか？

ガラッと気分を変えてみましょう。

ある会員の方から「相田みつをさんの言葉が好きで、その中でも…」といくつかを紹介されました。その中の一つです。

人の為と書いて ^{いつわり} 偽りと読むんだねえ

う～ん。鋭く胸をつく…偽りですか、と、でも、相田さんの純真な心で見れば
そう、人の為は自分の為なのですね。何と率直な言葉でしょう。

また、考え込んでしまうかも…それなら、少し休みましょう。



こんな子が近くにいる、小さな命を燃やしています。さあ、飛んで～～！！

障害者総合支援法改定に当たって

渡 辺 義 弘

<抜本改善 また棚上げ>

「介護保険優先原則を温存している」

(現行の支援法では、障害者が 65 歳になると障害福祉サービスから介護保険に強制的に移行させられ、保険で原則一割の自己負担が課せられます)

3 年後の見直しにあたる今年「骨格提言」の実現に向けた抜本の見直しがされるはずが改定でも利用者負担の原則無償は実現せず、「応益負担」を継続としました。

「介護保険優先の原則」については、一部の障害者を対象に負担軽減を図ると温存しました。

<現内閣が福祉要具全額自己負担案を検討>

要支援 1・2 と要介護 1・2 の人の福祉用具レンタルや住宅改修の「原則自己負担化」が検討されていますが、日本福祉用具供給協会の報告では、用具が利用できなくなると種類により 10 数%から 25%の人がホームヘルパーの介護に代替えを依頼すると回答しています。

代替えした場合、最低限のサービス利用でも介護給付費が増加することや福祉用具が制限されると家族介護への移行も多くなり、転倒による骨折が増加して医療費や介護費用が増える可能性があるとして指摘しています。

「要介護 2」以下の人への用具貸与や住宅改修について「現行通り」介護保険の給付対象とするべきではないでしょうか。

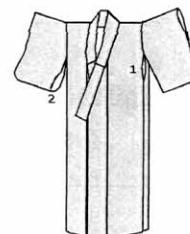
着物を着てファッションショーに出よう！

毎年10月に「いっしょにね！文化祭」が開催されています。

この文化祭は障害のある人、ない人、皆いっしょに舞台発表を楽しもうというものですので、身体障害など色々の障害のある人も健常者も参加しています。

その中にファッションマジック（団体）が担当しているファッションショーがあり、着物で参加が出来るようになりました。そこで、モデルさんを1名募集しています。着物を着るときはこうでなければという既成の概念を取り払うと、誰でも着られます。

- ひもを使わないから楽です。
- 足袋や草履が履けなければ、靴下にスニーカーでOKです。
- 着物は裕（あわせ）よりもひとえ、ひとえよりも浴衣が、帯では袋帯より名古屋帯、名古屋帯より半幅帯が軽いです。
- 車椅子を使っている人は、相談してください。
- 一人、一人に合った着付けをします。
- 着付けは和モード札幌校が担当します。
- 事前に着物、帯、アクセサリ等を合わせます。



「いっしょにね！文化祭」

日時 ; 10月1日（土）12：～

会場 ; 北翔大学北方学術情報センター ポルトホール
(札幌市中央区南1条西23丁目1-1)

主催 ; いっしょにね！文化祭 実行委員会／北翔大学



ファッションショーについての問い合わせ先

(電話：011-624-6238 小西淳子)

お礼・お知らせ・お願い

お 礼

- ☆ 平成 28 年度 総会に 19 名(委員他 10 名)の方が参加されました。
- ☆ 東京都板橋区の匿名様、江別市の匿名様、渡辺義弘様よりご寄付をいただきました。有難うございます。
- ☆ 5 月末現在で会費は 15 名の方が納入して下さいました。ありがとうございます。今回の会報に振り込み用紙を同封しますので、ご入金をどうぞ宜しくお願い致します。

お知らせ

- ☆ 2016 年度 (平成 28 年度) 全道集会の臨時号が皆様のお手元に届いている事と思います。皆様の多くの参加をお待ちいたします。今のところ運営委員 3 名と会員 5 名の参加予定です。(本会報 16 ページを参照)

お願い

- ☆ 今年度も更に多くの皆さんの声を寄せてくださるよう、お願いいたします。
電話 011-512-3233 FAX011-512-4807

お話しや相談を希望される方は「あすなる会の人と話したい」と言ってください。こちらからお掛けいたします。

少しずつですが、お話が出来る会員さんが増えつつあります。今年度も繋がりが増えていけばと願っています。

- ☆ 熊本地震募金にご協力を！難病連独自の口座なので、患者・家族へ届きます。

郵便振替 <口座番号>02790-6-48954

<口 座 名>北海道難病連 熊本地震募金

銀行振込 <ゆうちょ銀行 二七九 (ニナナキュウ) 店 (279) >

<当 座>0048954

<口 座 名>北海道難病連 熊本地震募金

※振込手数料はご負担ください。(ゆうちょで通帳から送ると手数料はかかりません)

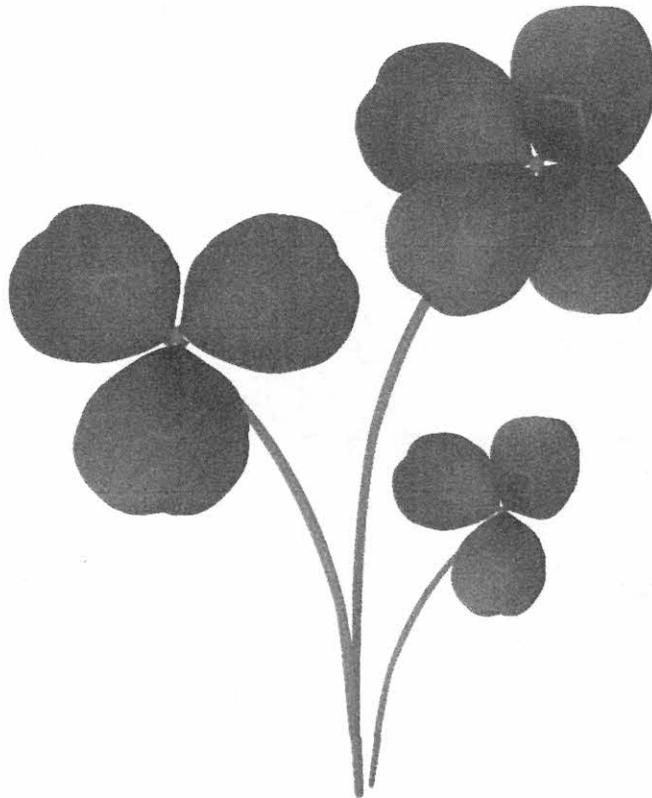


皆さん また次回にお会いしましょう。

6月、水無月…梅雨の季節なのに水無月とは、これいかに？

北海道も蝦夷梅雨とか言うジメジメの時期が多くなりました。

今年の夏は暑いのか？寒いのか？どうしたもんじゃろうの～～

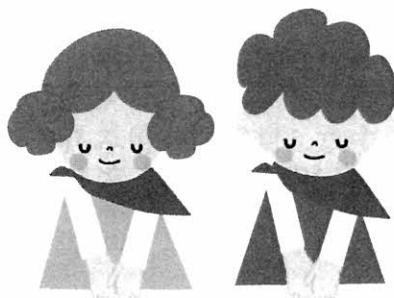


◎ 会費納入のお願い ◎

平成 28 年度「あすなる会」会費の納入を振り込み用紙にてお願いいたします。

年会費 2,400 円 賛助会費 2,000 円（会員は必要なし）

合わせて北海道難病連「運営協力会」にご加入下さるようお願いいたします。



編集後記

毎年、5月から6月初めにかけて咲く山吹の花を思い出す。

田舎の山際に家があって傍に小さな小川があった。ゆるやかな流れだが、この雪どけ水が流れ下ってくる時期は水嵩が増えて、ごんごんと音を立てる様に激しくなる。岩にぶつかる流れは冷たく澄んで跳ね返るような勢いがあった。

その水滴を浴びて、川にさしかかるように咲いている山吹が何とも言えなく綺麗である。

「故郷は遠くにありて想うもの そして悲しく歌うもの」牧水はこう読んでいるが別に悲しくはない。行けないと分っていても脳裏にはしっかりと濃い黄色の色が浮かんできて、何ともいとおしく愛らしい。今年も咲いているかなあ。

そんな思い出を持つ自分が嬉しいのです。

柳 弘子

編集人 個人参加難病患者の会「あすなる会」 あすなる 159 号

〒064-8506 札幌市中央区南 4 条西 10 丁目 北海道難病センター内

電話 011-512-3233 FAX 011-512-4807

発行人 北海道障害者団体定期刊行物協会 細川 久美子

昭和 48 年 1 月 13 日 第三種郵便物認可 HSK 通巻 531 号

2016 年 6 月 10 日発行（毎月 10 日発行）一部 100 円（会員は会費に含まれる）

本会報の購読に関するお問い合わせは「あすなる会」までご連絡をお願い致します。